

# marie claire

marieclairejapon.com

25th May, 2023  
No.173

Future  
Today

未来は今ここから始まる



Cate Blanchett

本サービスを利用した営利目的の活動行為、  
あるいは本サービスを通じて入手した情報を  
複製、販売、出版その他  
私的利用の範囲を超えて使用する行為の  
一切を禁止します。



## Welcome to marie claire vol.173

谷幸喜さんが脚本を書いた、昨年のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」は、武家が天皇に代わり、日本を支配していく過程を新たな視点で描き、大変な人気ドラマとなりました。

源頼朝の嫡出の次男にあたる三代将軍源実朝の描き方も、従来の解釈とは異なり、かなり好意的に描かれていたと思われます。

実朝は武家の生まれとはいえ、文化の分野で大きな足跡を残しています。歌人として京の貴族たちも驚くほどの技量を持ち、「新古今和歌集」の選者である藤原定家に師事し、「金槐和歌集」も著しています。

しかし大河ドラマでも触れられなかった実朝の文化における功績がもう一つあります。それは「お茶」を広めたことです。

かなりのお酒好きだった実朝に、中国から帰国した禪僧、榮西は抹茶を飲むようにすすめ、それが実朝の健康に貢献したことから、武家社会に「喫茶」の習慣が広まったと伝えられています。

先日、そのお茶にゆかりの深い鎌倉の地に立つ、鶴岡八幡宮境内の直会殿で「古都鎌倉と茶の湯のこころ」という催しが開催されました(主催:鎌倉日仏協会)。



photo: Wataru Yoneda

京都の茶人で、千利休の専門家としても知られ、『利休入門』『一日一菓』などの著書もある木村宗慎さんを招き、鎌倉日仏協会の会員であり、作家でパリの生活が長かった村上香住子さんがお話を伺うという趣旨でした。

実は、先に書いた実朝の話も、当日、木村さんが話されたことを要約して書かせていただきました。

さて、木村さんと村上さんですが、「marie claire」誌とも縁が深く、木村さんは本誌2018年3月28日号の村上さんの連載エッセイに登場されています。

おふたりは20年来の友人。村上さんは、フランスから帰国するたびに、京都の木村さんのお茶室での除夜釜に参加していたそうです。村上さんが伴ったフランスからのお客様たちも一緒にお茶をいただき、そのあとは京都のほかの茶室でも催される除夜釜を木村さんに案内してもらいながらめぐり、皆で新年を祝ったという楽しい経験もしたそうです。

そんなおふたりの対話の中で、私の心に特に残ったエピソードをご紹介します。

京都・大徳寺といえば、侘び、さびを感じることができる塔頭「龍源院」の庭園や、塔頭「黄梅院」の「直中庭」(千利休作庭)が有名です。由緒たやすく権威もあるこのお寺でのお茶会に、村上さんはジェーン・バーキンと娘のシャルロット・ゲンズブルを伴ったそうです。もちろん木村さんが案内役でいらしたから実現した機会だったので、そこにあらわれたジェーン・バーキンの服装は黒のあちこちに穴の開いたシャツとジーンズ。およそ茶会にはそぐわないスタイルで、正式な服で彼女に事前に伝えていた村上さんは、とても驚いたそうです。が、そんな村上さんにジェーンは「クローゼットの中にある唯一の父親の形見の大変なシャツ。だからこそ、この茶席に着ていくのに最もふさわしいと思った」と説明したそうです。

木村さんも指摘なさっていましたが、これは、お茶とはなにかを考えるうえで、とても深いエピソードであると私は思いました。お点前の美とか、お茶席のルールとかはもちろん大事なことですが、何を最も大事にして、誰とそのお茶をいただくのか、ジェーンの言葉はそれを考えさせるものだと思いました。ジェーンにとっては、亡き父の大変な服こそ、心をしめてお茶をいただくのにふさわしい正式な服だったのでしょう。

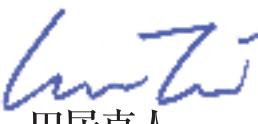
村上さんと木村さんの対話はこのエピソードにとどまらず「本質的な意味でのお茶とはなにか」を考え、そこから茶道への関心をもつききっかけを与えてくれるものでした。お茶の心得のない私でさえ、茶室という空間芸術の中で一服のお茶を、木村さんにたてていただいてみたくなりました。

2023年5月25日



©marieclairejapon

直会殿での木村宗慎さんと村上香住子さん

  
田居克人  
Katsuto Tai, marie claire 編集長

## Contents

- 7 Welcome to marie claire /
- 8 Cover Story: Cate Blanchett /
- 11 Bonnie Wright /
- 13 Gen Z Climate Activists /
- 15 Sustainable Runway /
- 16 Green Closet /
- 18 Fashion Our Future /
- 19 ROLEX /
- 20 Clean Beauty /
- 21 Chopard /
- 22 GIORGIO ARMANI PRIVÉ /
- 28 PATEK PHILIPPE WATCH ART GRAND EXHIBITION /
- 30 HANKYU BEAUTY SALON /
- 31 KOBE HANKYU BEAUTY /
- 34 IMPERIAL HOTEL, TOKYO /
- 35 LG Electronics, shop list

### Cover

cover photo: ©REX/Aflo  
dress, earrings: Louis Vuitton

**marie claire**

2023年5月25日発行 第12巻 第5号(通巻173号)

発行人 Publisher:  
安部順一 Junichi Abe

編集長 Editor in Chief:  
田居克人 Katsuto Tai

副編集長 Deputy Editor in Chief:  
高橋直彦 Naohiko Takahashi

アートディレクター Art Director:  
木村裕治 Yuji Kimura

ビジネススペシャリスト Business Specialist:  
斎賀宏明 Akihiro Saiga

編集部 Editorial Team:  
大林理子 Riko Obayashi  
高波麻奈美 Manami Takanami  
菊池美裕紀 Miyuki Kikuchi  
マルチンバヤル ホスツェヴェグ  
Malchinbayar Khostsetseg

パリ特派員 Paris Correspondent:  
須山佳子 Keiko Suyama

デザイン Design:  
木村裕治 Yuji Kimura  
佐藤幹 Miki Sato

発行 Publication:  
読売新聞東京本社  
〒100-8025 東京都千代田区大手町1-7-1  
tel: 03-6739-6303  
THE YOMIURI SHIMBUN

印刷 Printing:  
共同印刷  
KYODO PRINTING CO.,LTD.

MARIE CLAIRE INTERNATIONAL

Executive director:  
Jean de Boisdefre

Deputy director:  
Félix Droissart

Deputy director/marketing and special operations:  
Nicia Rodwell

International editorial director:  
Séverine Harzo

International fashion and beauty chief editor:  
Sylvie Halic

International commercial director:  
Elodie Bretauadeau Fonteilles

International deputy commercial director:  
Elisabeth Barbier

Syndication director:  
Thierry Lamarre

©MARIE CLAIRE ALBUM 2023  
©THE YOMIURI SHIMBUN 2023

本誌掲載の記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。

※本紙に掲載されている商品の価格は

特記されている場合をのぞき、すべて税込みです。





# Cate Blanchett

驚異の役作りで女性指揮者を熱演  
ケイト・ブランシェットが  
話題作に込めた思い

Cover Story  
interview & text: Yuko Takano

『エリザベス』(1998年)のエリザベス1世から、  
『ロード・オブ・ザ・リング』(2001年)のガラドリエル、  
『アビエイター』(04年)のキャサリン・ヘプバーン、  
『ブルージャスミン』(13年)のジャスミンなど、  
時代に翻弄される様々な女性像を銀幕に刻み続けてきた  
ケイト・ブランシェット。俳優として演技力も人気も  
世界のトップに立つ彼女が、新作『TAR/ター』で演じるのは  
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者  
リディア・ターだ。その切迫した演技に、この架空人物を  
実在の人物と信じた観客もいたほど。ベルリン映画祭で  
現地を再訪した彼女に話をきいた。

**現** 実的に、世界を見渡しても女性の首席指揮者というのは数少ない。だからこそこの芸術界の男性権威を象徴する役柄が女性である、ということです。観客は好奇心を搔き立てられる。「映画の世界に入ったころ、女優が演じる人物像の幅は非常に狭かった。人に好かれるような美しい女性などが圧倒的で。演技を音符に例えたら、鳴らせる音というのは二つ三つしかなかった。ターといふ役は、それを画期的に変えるような役。これから時代の女性像のお手本になるような役だと思う。女性だって人間だし、様々な面があり間違ったこともやる。さまである。本作はそのあたりを描くドラマがあり面白い。例えばシェイクスピアのマクベス夫人がキャラクターとして面白いのは、驚くほど創造的に描かれているから。彼女の存在なしに、『マクベス』という演劇は成り立たないから」

ケイトが演じた米国人ターは、ハーバードをはじめ名門大学を首席で卒業し、アメリカの5大オーケストラに参加した後、現在はベルリン・フィルの首席指揮者を務めながら作曲家としても活動する。エミー賞、グラミー賞、アカデミー賞、トニー賞をすべて受賞している、という設定だ。今まさにクラシック音楽界の最高峰に立ち、多大なる権力を手にしている。「主人公が女性であることで、様々なニュアンスも作り出せると思った。といったん手にした権力を手放すことがいかに難しいことであるか。苦労して権威と影響力を行使できる位置に達した時、次にできることは、それを手放すことしかないから。権力を手にすることで、人は変わってしまう」

役作りのため9ヵ月をかけ、スクリーンでベルリン・フィルを演じるドレスデン・フィルのメンバーについて指揮を学んだ。

S

蟹座cancer

6月22日

★

自分の心に従う時。状況を変えようとするよりも、自分の感情を整えます。深呼吸して不要な想いは吐息と共にさよなります。本音を受けて、心が落ち着くと自然と状況も整います。



ベルリン・フィルの首席指揮者に就任した天才的な指揮者リディア・ター。7年を経た今、音楽界の頂点に上り詰めたターだったが、名声を守り続けるための重圧と何者かに仕掛けられた陰謀によって、少しづつ心の闇が広がっていく——。ターを演じたケイト・ブランシェットは、ドイツ語とアメリカ英語をマスターし、ピアノと指揮を本格的に学び、すべての演奏シーンを自身で演じ切ったという



彼女の入魂のパフォーマンスは圧倒的大だ。

「指揮できたのは喜びだった。役作りのために、例えば指揮者が指揮について語るのを聞いたけれど、それだけでも驚きだ

った。また指揮についての記事を読んだり、指揮者のパフォーマンスやリハーサル映像を見たり。例えばリハーサルの場合は考察しながら試行錯誤しているわけ

で、本番のパフォーマンスとはエナジーも異なる。個人によってスタイルや方法も全く異なっていた。また時代とともに指揮のスタイルも変化したし、ゲスト指揮者と首席指揮者をやっている人では大きく異なる。大勢いる指揮者をかいしまでいろいろ学習した。興味の尽きないテーマだった。指揮者の世界に飛び込んだの」

トッド・フィールド監督は『イン・ザ・ベッドルーム』(01年)などの名作で知られる

才能ある監督だが、長編作は少ない。本作は彼にとって3作目、ケイトとの貴重なコラボレーションが映画史に残る名作を

生みだした。本年度アカデミー賞に6部門ノミネートされ、ケイト自身も5度目の主演女優賞にノミネート、またゴールデン・グローブ賞をはじめ世界の映画賞の主演女優賞を席巻した。

「トッドの映画作りの素敵な点は、撮影の過程で明確に情報が提供されている点。制作のスタイルは、ドキュメンタリー映画的な要素が濃い。観客の方がター自身よりも、彼女の心理を見通すことができる。それは私たちの現実生活のようでもある。なにかに夢中になってしまうと、人は自分がどんな風にふるまっているのか、どんな口調で話しているのか、人の目に自分がどう映るのか全く意識しない。その瞬間、コミュニケーションするということだけに焦点を絞る。だから人が自分の行動についてどう思ったのか後で知って、正直驚くわけ」

ターという主人公の心の迷宮を、スリラーともいえるスタイルで描き、見るものをぐいぐいとスクリーンに惹きつけるの



『TAR/ター』

監督・脚本・製作: トッド・フィールド  
出演: ケイト・ブランシェット、ニーナ・ホス、ノエミ・メリラン、ジュリアン・グローヴァー、マーク・ストロング

上映時間: 159分  
公開: TOHOシネマズ日比谷ほか全国ロードショー中  
配給: ギャガ  
<https://gagane.jp/TAR>

© 2022 FOCUS FEATURES LLC.

環境や人権に配慮したサステナブルな未来に向けて、さまざまな情報やアイデアをお届けするmarie claireの「Green」特集。今号では、気候変動問題に意識の高いセレブや若い世代、持続可能なラグジュアリーを目指すブランド、企業の取り組みなど、さらに進化する「Green」なアクションをクローズアップ。

photo: ©Stefanie Keenan/Getty Images



# Bonnie Wright

環境活動家として存在感を發揮  
女優ボニー・ライトが考える「go gently」とは？

人気の映画シリーズ『ハリー・ポッター』1作目に9歳でデビュー以来、ジニー役として全作品に登場しているイギリス人の女優、ボニー・ライト。昨年には、実業家のアンドリュー・ロココと結婚。そして32歳になった今、もうすぐ母になることを自身のインスタグラムを通して発表した。現在、環境活動家としても注目度が高まるボニーが今、伝えたいこととは？

This article was published marieclaire.co.uk  
translation: Tomoko Kawakami

**世** 界中で大ヒットを記録した映画シリーズ『ハリー・ポッター』の1作目『ハリー・ポッターと賢者の石』のジニー・ウィーズリー役でデビューしたボニー・ライト。その後、シリーズ全作品に出演したボニーは、女優だけでなく、環境活動家としても注目されており、昨年、自身のサステナブルなライフスタイルを綴った書籍『go gently』も出版。日々の生活で実践している小さなエコの取り組みを紹介している。そんな彼女が自然保護活動やサステナビリティを意識したきっかけは？

「ロンドン育ちの私は、幼少期の多くをイギリス南東部、イースト・サセックスの海岸にある別荘で過ごしました。大好きなビーチに落ちている多くのゴミが気になっていた子供の私は、そのゴミがどこから来たのかに興味を持ったのです」

それをきっかけに使い捨てのプラスチックについて、海洋ゴミについて、さらには、人間がプラスチックの使用量を制限、軽減することで得られる環境への配慮などに辿り着いた、とボニーは振り返る。

「私は化石燃料産業がもたらすリスクと対峙する必要性に気づきました。それは、幾つもの難題が折り重なっています。だから、その重なりを一枚ずつ剥がして解決するために、まずは私自身の行動パターン、特にプラスチック製品の見直しが必要だと。すぐに何かを買ってしまう前に、

立ち止まって考えなければと思いました」

海岸のプラスチックゴミの存在に関心を持って以来、ボニーはさらに好奇心を飛躍させ、環境問題に取り組む組織やエキスパートたちの活動についてソーシャルメディアなどを通して、調べ始める。「大きな転機となったのが、2017年に国際的な環境保護団体の船で行った大西洋への旅でした。船上で海中のマイクロプラスチックを収集する作業を行い、実際の海洋ゴミの存在を目当たりにすることで、数字でだけ知っていた問題がリアルに感じられた。さらに、ともに乗船した人々の知識と献身的な姿勢に刺激を受け、この取り組みは、私の人生に必要なことだと強く思うようになりました」

さまざまな経験を経て、公共の場で主張することや署名活動より毎日できる小さなエコ活動こそ、重要なだと語る。

「自分の心配ごと、腹の立つことを見つけ、それを生活の中で情熱を傾けている分野と交差させて考えてみる。私はそれが料理でした。まずは使い捨てプラスチックの存在を見直すなど、台所という小さなゾーンから始めました。ライフスタイル全体を急激に変化させるのは大変。だから、できることから始めませんか？」

ボニー・ライト

1991年、イギリス生まれ。2001年に『ハリー・ポッターと賢者の石』でデビュー。女優をしながら、ロンドン芸術大学を卒業。2022年には自らのエコライフをまとめた本『go gently』を出版し、同名のYouTubeチャンネルも開始。



（左）昨年、カリフォルニア州サン・ファン・カビストラーノにある農場で結婚式を挙げたボニー。結婚式にもサステナブルなアイデアが凝らされていた。（右）2022年4月には、日々、実践しているエコなライフスタイルをまとめた本『go gently』も出版。「『ハリー・ポッター』に出演したおかげで得た知名度に感謝し、環境問題への取り組みに活かしたい」とボニー



〈左〉2023年のダボス会議で抗議デモを行うヴァネッサ・ナカテ 〈中〉2019年にグローバル・ランドスケープ・フォーラムで演説するオータム・ペルティエ 〈右〉北極海に浮かぶ氷の上で気候変動抗議活動を行うマイア・ローズ・クレイグ

©AP/Aflo ©REUTRES/Aflo

# Gen Z Climate Activists

気候変動問題をもっと身近に!  
今フォローすべきZ世代の環境活動家たち

環境活動家といえば思い浮かぶのが、気候変動問題を訴え15歳で抗議活動を始めたグレタ・トゥーンベリ。でも若き活動家は、彼女だけではない。プラスチックゴミを減らし、CO<sub>2</sub>削減を目指し、地球を守るために統計やヒント、コツを発信している注目のZ世代のアクティビストたちをご紹介。彼らのインスタグラムをフォローすれば、地球温暖化を防ぐために、私たちが日々すぐに実践できることが見つかるはず。

This article was published marieclaire.co.uk

## Vanessa Nakate

ヴァネッサ・ナカテ

@vanessanakate1

たった1人で活動を開始  
「アフリカの声」を世界へ

ウガンダ出身の26歳の作家兼活動家のナカテ。彼女が発足させた団体「Rise Up Movement」は、気候問題がアフリカに及ぼす影響と被害の現実を世界に広めるために活動している。ウガンダ議会の議事堂前で単身ストライキを行い、2019年のCOP25(第25回気候変動枠組条約締約国会議)ではスピーチを、2020年にはスイスで開催されたダボス会議(世界経済フォーラムの年次総会)に参加し注目を集めた。



## Mya-Rose Craig

マイア・ローズ・クレイグ

@birdgirlnuk

野生動物への影響を訴える  
若き鳥類学者「バードガール」



## Autumn Peltier

オータム・ペルティエ

@autumn.peltier

水の守り主として知られる  
先住民の活動家



## Mari Copeny

マリ・コペニー

@littlemissflint

1通の手紙が街を救う  
水質汚染問題に挑む少女

「リトルミス・フ林」の異名を持つ14歳のアフリカ系アメリカ人のコペニーは、地元のミシガン州フ林で問題となっていた水道水の鉛汚染の問題を解決するきっかけを作ったことで一躍有名となった活動家。8歳の時に、当時の大統領であるオバマ氏に手紙を書き、その後、オバマ氏はフ林を訪れ、最終的には1億ドルの救済措置を承認した。現在も、環境的人種差別やチャリティーのための募金活動を行い、60万ドル以上を様々なプロジェクトに寄付している。



## Xiuhtezcatl Martinez

シユーテズカトル・マルティネス

@xiuhctezcatl

ヒップホップを通じて啓発する  
環境活動家&音楽アーティスト



アメリカ・コロラド州で生まれ、6歳の頃から環境保護に取り組んできた活動家で音楽アーティストのマルティネス(写真中央)。15歳の時に国連の会議で、英語、スペイン語、母国語であるナワトル語の3カ国語でスピーチした映像が話題に。2019年まで環境団体「アース・ガーディアンズ」のディレクターを務めていた。ファンションブランドのキャンペーンにも登場する話題のアクティビスト。



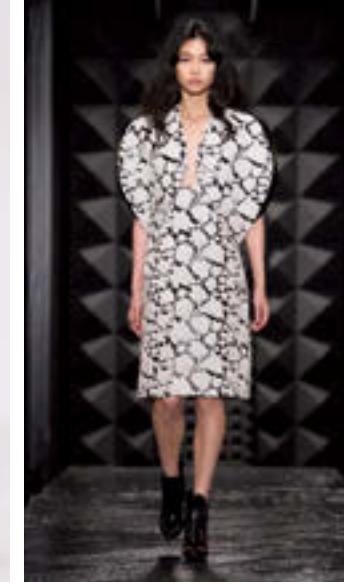
ボニーが登場した「ステラ マッカートニー」のランウェイ  
photo: ©LAUREN DUNN



Stella McCartney



Chloé



Louis Vuitton



Loewe



CFCL



Tomo Koizumi

# Sustainable Runway

新しいフェーズへと向かう  
パリコレクションに見るサステナビリティ

text: Mitsuko Watanabe  
渡辺三津子 ファッションジャーナリスト

次なるトレンドやメッセージが発信されるモードの最前線、  
パリコレクションでもサステナビリティは外せないキーワードの一つ。  
2023-24年秋冬シーズンの取材を通して見えてきた動向とは?

「サステナビリティ(持続可能性)」のテーマは、昨今のファッション界最大の課題といえよう。ここ数年、国やブランドがさまざまなレベルで、環境や人権問題をも含めた上で「サステナブル」なファッションを目指し始めている。業界最大のイベント、パリコレクションにおいて今、サステナビリティはどんな様相を呈しているのか。私が、今春パリで2023年秋冬コレクションを見て、感じたことをお伝えしたいと思う。

現在のパリコレ参加ブランドの中ではサステナビリティに最も高いレベルで取り組んでいるのは、間違いなく「ステラ マッカートニー」と「クロエ」であろう。ステラのショーでは、馬と対話できる「ホースウィスパー」が自ら育てたボニーたちと共に登場し、モデルが同じ馬場を歩くという演出がなされた。総ルックの92%に環境負荷を軽減した素材を、バッグには新開発のヴィーガンレザーを使用し、ブランド史上最もサステナブルなコレクションとなった。馬を愛したステラの母と姉が撮影した馬の写真を服にプリントした個人的な“愛の思い出”と共に、「動物も人間も自然も、誰も苦しまず、共生する世界」を情感あふれるヴィ

ジョンとして描いてみせた。

クロエは、ファッション界でいち早く(2021年)B Corp認証(SDGsに代表される世界共通の目標を高い水準で実践する企業に与えられる国際的な認証)を取得したブランドで、2020年末に環境問題に積極的に取り組むガブリエラ・ハーストをクリエイティブ・ディレクターに迎えている。今回のショーでは気候変動問題とともに「女性の社会貢献」を支持するテーマが掲げられ、17世紀の女性画家をインスピレーション源にして、女性の創造性と可能性をファッションとして表現。コレクションの62%に低環境負荷素材を使用するだけではなく、すべての服に付帯されたデジタルIDによって、生産過程を追跡し、修理情報にもアクセスできる。トレーサビリティ(追跡可能性)を実現しながら、服を長く着る行為にもつながるシステムだ。

また、パリコレ参加ブランド中、2番目にB Corp認証を得たのは、今回パリで初のショー形式によるプレゼンテーションを開いた日本の「CFCL」であることに注目したい。「イッセイミヤケメン」のデザイナーだった高橋悠介が立ち上げたブランドで、無駄な素材が出ない3D

コンピューター・ニッティングを中心とした服作りでファッションの環境問題の解決を目指している。2030年までにリサイクル素材の使用率を100%にする目標だ。環境に配慮する技術によって実現する機能性と共に、新時代のエレガンスを追求する姿勢に今後も期待したい。

パリコレ全体に目を向けると、パンデミック後に復活したショー開催への喜びが前面に表れたシーズンという印象だった。サステナビリティを声高に叫ぶのではなく、ショーではより想像力を刺激するビジョンが重視されていたと感じる。課題解決の段階が新しい展開を迎えたといえるのかもしれない。「ロエベ」のジョナサン・アンダーソンは、平面的なドレスに40年代の服のプリントを重ね、服の過去から未来に想像力を喚起し、服の命とは何かという観念的な問いを投げかけた。会場に配されたアート作品は、アーティストの今後の制作に再利用される予定で循環型の思考が込められている。

「ルイ・ヴィトン」のショーセットも環境保護が考慮されていた。フレンチスタイルがテーマのショー会場に精巧に再現

されたパリの街並みの素材は木材の90%以上がFSC認証材で、ショー後には2次使用されるという。

最後に、もう一人の日本人デザイナーのことにも触れておきたい。「TOMO KOIZUMI」の小泉智貴は最新コレクションのショーを「ドルチェ&ガッバーナ」のサポートによってミラノで開催したが、パリコレでもプレゼンテーションを行った。小泉は、誇張されたフォルムのカラフルなフリルドレスをアイコンとして、ミュージシャンの衣装などでファッションの領域を広げながら創作活動を展開している。「色を選ばない」ことをテーマにした新作は、「ドルチェ&ガッバーナ」の過去の残布や日本のデッドストック生地を用いて、「計算できない美しさ」の表現を試みた。それは、残り物を循環させると同時にクリエーションへの挑戦でもあった。環境のためのデザインではなく、「布の再生」が新たな創造を生むということ。その逆転的発想に心動かされた。ファッションの根本にあるのは、日常の中の創造性と想像力の喚起である。それは、サステナビリティを推し進める上での核心ともなるであろう。

# Green Closet

## 地球にやさしく、お洒落! グリーンなクローゼットのための最旬アイテム

年々高まるファッショ界のサステナブルなムーブメント。環境に配慮した素材の採用や  
アーカイブを甦らせるアイデアなど、サステナファッショに積極的に取り組む  
注目ブランドの最新作でグリーンなクローゼット作りにトライ!

天秤座libra 9月23日→10月22日 ★自分のベースで過ごす時。人と比べてることに気がついたら、自分の意識に戻します。または思う存分比較をした後、自分の存在は完璧なんだ、どんな自分も認めます。



### Max Mara

海辺に似合う  
ピュアリネンのジャケット

タイムレスなリバーエラスタイルを表現した2023年春夏コレクションはナチュラルな質感のアイテムが多く登場。中でも、加工や染色をしていない環境にやさしいピュアリネン「リバーグレッジオ」は、ジャケットやワイドパンツ、マーメイドスカートといったキービースにも多く採用。ランウェイでも登場したオーバーサイズのジャケットは、リネンの素朴な風合にカリラックとした雰囲気を演出。マリンインスピレーションのエナメルボタンがアクセントに。ジャケット¥236,500(マックスマーラ／マックスマーラ ジャパン)



### Marine Serre

アップサイクル素材を  
クチュールライクに

ブランド創設当初からヴィンテージシルクスカーフや古着のTシャツといったアップサイクルな素材を数多く使い、スポーティで未来的なスタイルとクチュールの要素を融合させたサステナブルへのアヴァンギャルドなアプローチで注目を集めている「マリン・セル」。今季は、代表的アイテムであるスカーフをドッキングしたワンピースが、アンティグアユーリーをスキントンの新プリントで登場。ワンピース¥148,500[参考価格] (マリン・セル／エムエイティ)



### Loewe

クラフトマンシップで  
余剰レザーを美しく再生

生産過程で余った革素材を手仕事の技術で美しいバッグへと生まれ変わせる「ロエベ」ならではの名品。ブランドを象徴するクラシックカーフスキンと手触りのいいソフトグレインカーフスキンのストリップを丁寧に編み込んで市松模様に仕上げた。ビンテージベージュをベースに差し色のアクリコットブルーが重なり合う色彩が印象的。グリーンやブルー主体のカラーリエーションもラインナップする。バッグ「ウーブン バスケット バッグ スモール」¥278,300[W27×H16.5×D16] (ロエベ／ロエベ ジャパン クライアントサービス)



### Burberry

エコフレンドリーな  
ヴィンテージチェックトート

CO<sub>2</sub>の排出量より削減量の方が多い「クラimate・ポジティブ」を2040年までに達成するとして、オーストラリアの再生農業プロジェクトなど多くのプロジェクトに取り組む「バーバリー」。今季の新作にもエコフレンドリーなアイテムがラインナップ。このトートバッグは植物やヒマシ油などの再生可能な天然資源から作られたバイオベース材を30%以上使用。ヴィンテージチェックが目を引くコンバクトバッグならコーディネートのワンポイントに。バッグ「ミニ ポケットバッグ」[W23×H26.5×D6] ¥213,400[予定価格] (バーバリー／バーバリー・ジャパン)



### Louis Vuitton

ユニセックスで楽しむエコフレンドリーなスニーカー

ブランド初となるエコフレンドリーかつユニセックスなデザインの「チャーリーライン スニーカー」が登場。リサイクル素材とバイオベースの素材で仕上げたアッパー、リサイクルラバーのアウトソール、リサイクルポリエチレンのシューレースといったサステナブルな素材を90%も使用している。「LV アップサイクル」ロゴをあしらったシュータンにもリサイクルのムードが漂う。靴「チャーリーライン スニーカー」¥148,500(ルイ・ヴィトン／ルイ・ヴィトンクライアントサービス)

### Balenciaga

リサイクルナイロンを使用した  
ヴィヴィッドな新作バッグ

生地の90%以上がサステナブルな生地を使つた2021年夏コレクションを筆頭に、リサイクル素材やアップサイクル素材を積極的に取り入れている「バレンシアガ」。2023年夏のランウェイで登場した新バッグライン「RAVER」でも、リサイクルナイロンを採用したモデルをラインナップ。スポーティな雰囲気のナイロンボディをアーティック調のシリバーチェーンがスタイリッシュに仕上げている。同色でドロップアップしても、オールブラックのスタイリングのアクセントとしても楽しめる。バッグ[W29xH18xD11] ¥209,000(バレンシアガ／バレンシアガ クライアントサービス)

### Stella McCartney

ケニアの女性職人の手編みによるラフィアバッグ

ファッション界のサステナブルムーブメントを牽引する「ステラ マッカートニー」。今季提案するのはブランド初となる「カンスーシーン」に向けた「Summer Loving」カプセルコレクション。ステラが幼少期に着ていたビーチウェアにインスピライされた同コレクションは100%サステナブルな素材で構成。ビーチに欠かせないラフィアのバスケットバッグは、ケニアの女性職人が手編みで作り上げた注目のアイテム。バッグ[W58xH32xD28] ¥157,300(ステラ マッカートニー／ステラ マッカートニー カスタマーサービス)



### Burberry

エコフレンドリーな  
ヴィンテージチェックトート

循環可能な再生素材の導入や消費後認証素材の使用促進といった「循環型エコノミー」への取り組みに力を入れる「フェラガモ」。今季の新作にメタルフリーのなめし皮革をアップバーニ、リサイクルポリエステルをステッチに使用したスニーカーが登場。スレッチャントとレザーの異素材を組み合わせたハイブリッドなアッパーと3連のガンチニをソールにデザインしたモダンスボーティーな足だ。ボリュームソールがミニスカートやワンピースとも好相性。靴¥132,000(フェラガモ／フェラガモ・ジャパン)

### Gucci

アーカイブやデッドストックに  
新たな命を吹き込む

「グッチ」の稀少なヴィンテージアイテムを職人の手によって修復した1点ものや、新進気鋭のデザイナーのカプセルコレクションなどを展開するコンセプトショップ「Vault」。5月17日に阪急うめだ本店8階に新しくオープンしたグッチショップにて「Vault」の新プロジェクト「Gucci Continuum」のアイテムが登場。過去のアーカイブや余剰ファブリックを多彩なアーティストやブランドがリメイクした。ストックholmを拠点とする Hodakovaのデザイナーが手がけたバックはハンドルセンターにベルトをオンしたロゴニアムードが新鮮。バッグ¥557,700(グッチ／グッチ ジャパン)



### Dior

環境負荷を最小限に抑えた  
ワンウォッシュデニム

染色の際に使用する水を極力抑え、環境負荷を最小限に抑えたオーセンティックなデニム生地を使用した8型のワンウォッシュデニム「ディオール8」。どんな女性のボディラインにもフィットするようにトレーラトヨイフレンドといいた様なシルエットを開発し、それぞれにシェイプ番号とスペシャルレザータグが施されている。エラゴンサが際立つフレアデニムはディープブルーのローデニムを使用。クロップド丈がカジュアルスタイルによく合う。デニム「ディオール8」クロップドフレアジーンズ¥230,000(ディオール／クリスチャン ディオール)



### Ferragamo

メタルフリーのなめし皮革が  
エコなスニーカー

循環可能な再生素材の導入や消費後認証素材の使用促進といった「循環型エコノミー」への取り組みに力を入れる「フェラガモ」。今季の新作にメタルフリーのなめし皮革をアップバーニ、リサイクルポリエステルをステッチに使用したスニーカーが登場。スレッチャントとレザーの異素材を組み合わせたハイブリッドなアッパーと3連のガンチニをソールにデザインしたモダンスボーティーな足だ。ボリュームソールがミニスカートやワンピースとも好相性。靴¥132,000(フェラガモ／フェラガモ・ジャパン)

### Ganni

北欧発サステナブルブランドの  
モノトーンワンピース

ロマンティックでプレイルフルなデザインとサステナブルな服作りで注目を集める北欧発の「ガニー」。2023年春夏コレクションでもファブリックの50%以上がオーガニック認証素材、低環境負荷素材、リサイクル素材を採用するといい、責任ある服作りをアップデートしている。小花柄をモチーフに仕上げたラップドレスは、再生資源である木材をベースに作られたレーナーニングTMエコフェロード織のフレードによるもの。デニムを合わせてシティライクに、ハットを合わせてパニスにと様々なオケージョンで楽しもう。ワンピース¥33,000[参考価格] (ガニー)



### Saint Laurent

ベジタブルタンニンレザーが  
自然に優しいカゴバッグ

一気にバカンスムードを上げてくれるラフアートは夏に欠かせない存在。サステナマインドの高いファッショニスタなら、ハンドルやトリムにあらわれたレザーの仕様にもこだわりたい。植物から取れる自然素材でなめし「ベジタブルタンニンレザー」は、環境配慮はもちろん、独特な柔らかさが魅力。使うたびにヴィンテージ感が増し、長く愛用したくなる風合いも自然素材ならでは。バッグ[W48xH36xD16] ¥321,200(サンローラン バイ アンソニー・ヴァカルロ／サンローラン クライアントサービス)



### Ganni

北欧発サステナブルブランドの  
モノトーンワンピース

ロマンティックでプレイルフルなデザインとサステナブルな服作りで注目を集める北欧発の「ガニー」。2023年春夏コレクションでもファブリックの50%以上がオーガニック認証素材、低環境負荷素材、リサイクル素材を採用するといい、責任ある服作りをアップデートしている。小花柄をモチーフに仕上げたラップドレスは、再生資源である木材をベースに作られたレーナーニングTMエコフェロード織のフレードによるもの。デニムを合わせてシティライクに、ハットを合わせてパニスにと様々なオケージョンで楽しもう。ワンピース¥33,000[参考価格] (ガニー)



南米大陸から遠く離れた太平洋上に位置するため、固有の豊かな生態系が育まれてきたガラパゴス諸島は、「ミッション・ブルー」プロジェクトで最初に認定された「ホープ・スポット」のひとつだ  
1.ガラパゴスザメ 2.オオウミガメ 3.壯観なサンゴ礁を探査するシリビア・アール



水瓶座 aquarius 一月20日～二月18日 ★心からやりたいことをやる。人気だから、売れてるからやるものではなく、自分が心からやりたい！と思ったことをやります。自然に湧き上がる自分の気持ちに素直に従うと、望む現実は現れます。

# ROLEX

## 「ロレックス」が支援する海洋保護プロジェクト 「ミッション・ブルー」とは？

世界的な腕時計ブランド「ロレックス」が伝説の海洋探検家シリビア・アールを取り組む海洋保護プロジェクト「ミッション・ブルー」。それぞれの土地に暮らす人々、そして地域社会とともに、海の健全性と地球の未来を守る活動が続いている。

photos: ©Rolex / Franck Gazzola  
text: Tomoko Kawakami

**普** 遍的なデザインと高い性能で、世界中の人々から圧倒的な支持を集め腕時計ブランド「ロレックス」が、積極的に環境保護活動に取り組んでいることをご存じだろうか？

次世代に向けて地球を守り、引き継ぐために尽力する探検家や科学者、起業家などを支援している「ロレックス」は、環境保護への取り組み「パーべチュアル プラネット イニシアチヴ」を行っている。

主に3つのプロジェクトからなる「パーべチュアル プラネット イニシアチヴ」のひとつで、海洋保護活動に取り組んでいるのが「ミッション・ブルー」だ。この活動の創設者で、「ロレックス」がパートナーシップを結んでいるのが、アメリカの海洋探検家であり海洋生物学者のシリビア・アール。彼女は、「ロレックス」がさまざまな分野で卓越した才能を持つ人々を「テスティモニー」と称し、その活動をサポートしているうちの一人で、両者の関係は1982年以来、40年以上の長きによぶ。

「ミッション・ブルー」の詳細は以下のサイトへ  
<https://www.rolex.org/ja/environment/mission-blue>



4.現在87歳のシリビア・アールが、外来種などの流入や漁業活動によって海洋生態系への被害を受けるようになったガラパゴス諸島の調査を始めたのは1966年。以来、地域社会や研究パートナーらとともに保護活動を続けている



5.6.新たなデータを収集し、好機やハードルを見極めるため、昨年、2週間にわたって行われた調査では最先端の研究船「アルゴ」や潜水艇「ディープシー」が活躍した



1.『マリ・クレール』アメリカ版編集長、サリー・ホームズ(左)が司会を務め、世界で活躍する3名の女性をゲストに招き、「ファッションの未来を支える社会」について、ディスカッションを開催。サリーの隣から、女優で制作会社も営むケリー・ワシントン、中国出身のデザイナー、エンジェル・チエン、アクセサリーデザイナーでアフリカ系アメリカ人の雇用促進やサポートをする慈善活動にも取り組むオーロラ・ジェームズ

# Fashion Our Future

## 『マリ・クレール』と「ケリング」が考える サステナブルなファッションの未来

『マリ・クレール』は、「グッチ」や「バレンシアガ」などのブランドを擁するフランスを代表するラグジュアリー・グループ「ケリング」とともに、サステナブル・ファッションに特化した取り組み「FASHION OUR FUTURE」を昨年スタート。その活動の一つとして、環境に配慮したファッション界の未来について意見を交換させるシンポジウムを開催している。今年は昨年のパリから会場をニューヨークのマンハッタンに移し、3月16日、ファッション界のエキスパートや

著名なアクティビスト、セレブリティを集めて行われた。

This article was published [marieclaire.com](#)  
translation: Tomoko Kawakami



シンポジウムでは、「ケリング・グループ」のチーフ・サステナビリティ・オフィサー兼涉外担当責任者、マリー＝クレール・ダバーが登壇。同社のサステナビリティ戦略における進化とともに、その実現には困難が伴うことも語った。「大きな挑戦ですが、私たちはスケールアップを推し進め、迅速に進化しなくてはなりません。今、考え方や方向性を変える時間はないのです」

女優でプロデューサー、制作会社も運営するケリー・ワシントンも「サステナブル・ファッションは、一時の流行りではなく、豊かな自然環境を維持するために必要なこと」と追随し、今、行動を起こすことの大切さを強調した。

ダバーは、イノベーションの重要性も訴える。「ケリングはミラノにマテリアル・イノベーション・ラボを所有し、革新的かつサステナブルな4000以上の新素材のサンプルをデザイナーたちに提案しています」

また、サステナブル・ファッションを語る上で注視すべき要素に「社会の力」を挙げたのは、ガーナ出身のデザイナーで「Gromek Institute for Fashion Business」のディレクターも務めるアブリマ・アーウィア。「女性に力を与えることで

社会全体を活性づけることになる」と説明する。

さらに別のシンポジウムでは、世界で活躍する3人の女性ゲストを迎えて、「ファッションの未来を支える社会とは？」をテーマに、その論議をさらに発展させた。登壇した中国出身のデザイナー、エンジェル・チエンは「ファッション業界はそれに関わる大勢の人たちの共同作業で支えられていて、より明るく、より良い、そして環境に優しい未来に向けて、公平性と多様性、そして包括性が不可欠です」とコメント。アクセサリーデザイナーで、アフリカ系アメリカ人の雇用促進やサポートをする慈善活動にも取り組むオーロラ・ジェームズも「サステナブル・ファッションは業界のトップから消費者に至るまで、すべての人々が意見を出し合い、実行可能な変化を求めていくことが必要。ある国の工場では女性が過酷な労働を強いられていると知りながら、ブランドがフェミニズムを語るのを聞くのは本当に辛いこと」と訴える。しかし、「未来は希望に満ちている」とも。

ゲストたちは「ファッション界は今、正しい道へと向かっていて、持続可能な未来に到達するには女性が重要な役割を担う」という意見に賛同し、シンポジウムを締めくくった。



2.「ケリング」のチーフ・サステナビリティ・オフィサー兼涉外担当責任者、マリー＝クレール・ダバー(左)と「マリ・クレール」インターナショナルのガリア・ルパン(右) 3.再生素材やオーガニック素材、バイオベースによる素材などを使用した「グッチ」のコレクション。さらには、「ボッテガ・ヴェネタ」や「サンローラン」など、「ケリング」の傘下にあるブランドのサステナブルな新作も披露 4.5.会場では、ニューヨーク州立ファッション工科大学の学生がデザインしたサステナブルなコレクションも展示。作品を鑑賞するオーロラ・ジェームズと学生たち



# GIORGIO ARMANI PRIVÉ

創造と職人技を極めたオートクチュール

「ジョルジオ アルマーニ プリヴェ」が描く光と色のプリズム

イタリアの即興喜劇、コメディア・デラルテのハーレークイン(道化師)の絵画からインスピライされた

「ジョルジオ アルマーニ プリヴェ」の最新作。ダイヤモチーフやグラフィカルなライン、カラーが織りなすファンタスティックなコレクションを、

バレエダンサーでモデルの豊田遙夏が軽やかにまとい、アルマーニ流ロンドを表現。

photos: Yusuke Miyazaki (SEPT)  
hair: Shotaro (SENSE OF HUMOUR)  
make-up: Tomohiro Muramatsu (SEKIKAWA OFFICE)  
styling: Miyuki Uesugi (SENSE OF HUMOUR)  
model: Haruka Toyoda (IPSLON)  
realization: Atsuko Kobayashi

オートクチュールといえば、現在正式に名乗ることを許されているのは、フランスオートクチュール・プレタポルテ連合会(通称サンディカ)に加盟している少数のブランドのみ。1ブランドの発表点数は50体以上、コレクション後、オーダーをした顧客は2回、パリかミラノに足を運び、仮縫いをしなくてはいけない。自分だけの本物のラグジュアリーを手にするために。現在でも顧客は世界中で数百人ほどだという。限られた人達だけが身に着けることができる、世界最高峰のファッションだ。

「モード界の帝王」と呼ばれるジョルジオ・アルマーニが、オートクチュールコレクション「ジョルジオ アルマーニ プリヴェ」を発表するようになって18年。デビュー以来、常に最大限の賛辞を贈られてきた。

アルマーニの真に美しいものを愛する心から生まれる最高の創造性。華麗な装飾を施したファブリックを使い、最高のクラフツマンシップで作られる「ジョルジオ アルマーニ プリヴェ」は何年も着続けることができる唯一無二のものなのだ。

その最新作である2023年春夏コレクションの全ルックがこの度東京に到着。そこで本誌でも、アルマーニのクリエーションの真髄を探るため、特別に撮影する機会を設けた。

服は着られることによって、その魅力、すばらしさを表現できるのだというアルマーニの哲学の下、日本の若きバレエダンサーをモデルに起用。「ジョルジオ アルマーニ プリヴェ」とともにしなやかに舞う。(marie claire編集長 田居克人)



レースのフルリングスに  
遊び心を忍ばせて

胸元に大輪の花をあしらったトランスペアレン  
トなレースのブラックドレスは、ビジュのき  
らめきが幻想的なムードを醸し出す。シアーナ  
ドレスにダイヤ柄のパンツを重ねることで、ア  
バンギャルドさを秘めた現代的なドレスアップ  
が完成。ドレス、パンツ、フレスレット、シューズ  
[価格はすべてオーダー内容次第] すべて  
ジョルジオ アルマーニ プリヴェ / ジョルジ  
オ アルマーニ ジャパン

コントラストが奏でる  
凜とした女性像

コンパクトなショートジャケットは、光沢を放つ  
エメラルドグリーンの生地に、凹凸のあるダイ  
ヤ模様がリズミカルに並ぶ、艶やかなビーズ。  
アールデコを彷彿とさせる直線的フォルムの  
タイとヘッドピースを効かせて、ノーブルな貴  
婦人のように。ジャケット、シャツ、パンツ、ヘッ  
ドピース、バッグ[価格はすべてオーダー内容  
次第]（すべてジョルジオ アルマーニ ブリヴ  
エ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン）



鮮やかな発色と輝きが  
幻想の世界へ誘う

レクタングル形のスパンコールと大粒ビジュ  
ーがグラフィカルに並ぶジャケットに、ターコイ  
ズブルーを合わせた華やかなパンツルック。  
パンツの腰から脚にあしらわれた黒のラッフ  
ルが、まるで燕尾服のように見えるデザイン  
で、プレイフルなシルエットを楽しみたい。ジャ  
ケット、パンツ、イヤリング、フレスリット、シュー  
ズ[価格はすべてオーダー内容次第]（すべ  
てジョルジオ アルマーニ ブリヴ／ジョル  
ジオ アルマーニ ジャパン）



フェティッシュが薫る  
ネオクラシックな佇まい

リュクスなクリスタル刺繍のダイヤモチーフドレスは、潔いストレートシルエットでエレガンスを堪能したい。フロントの大膽なカッティングと、アイキャッチなブラックのコサージュ付きベルトが、着る人の美しさを最大限に引き出してくれる。ドレス、ベルト、イヤリング、ブレスレット、シューズ【価格はすべてオーダー内容次第】(すべてジョルジオ アルマーニ ブリヴェ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)



ロマンティックに装う  
シルエットバランス

コルセットのようなビスチェに、ダイヤ柄の落ち感のあるパンツのコーディネーション。パンツはビジャーをあらわしたヒースがコーティングされ、ドレジャーな輝きをまとう。ハーフエーカインのようなフリルケープを添えて、ユーモアあふれる上級コーディネートを。ビスチェ、ケープ、パンツ、シューズ、イヤリング【価格はすべてオーダー内容次第】(すべてジョルジオ アルマーニ ブリヴェ／ジョルジオ アルマーニ ジャパン)



## information



Deltraz

### 展示会情報 パテック フィリップ・ウォッチアート・グランド・エキシビション(東京2023)

会期: 6月10日(土)~25日(日)  
開館時間: 10:00~20:00(入場は閉館の1時間前まで)  
※25日(日)のみ10:00~17:00(最終入場は16:00まで)  
会場: 新宿住友ビル 三角広場(東京都新宿区西新宿2丁目6-1)  
入場料: 無料  
※入館には事前予約が必要です

西新宿の高層ビル街に、花時計で知られるジュネーブ通りやレマン湖岸を彷彿とさせる、2,500m以上の広大な展示会場が出現。数々のテーマ・ルームに分けられた展示は、来場者を「パテック フィリップ」への旅へと誘う



## 1. 美術工芸の精華「稀少なハンドクラフト」コレクション

会場は工事が凝らされ、飽きさせない構成。人気の「稀少なハンドクラフト」コレクションのテーマ・ルームでは、本七宝や木象嵌、手彫金などの選りすぐりの職人たちが来日し、伝統技術をデモンストレーションする。工具や筆をスイスから持ち込み、文字盤を手作業で装飾する作業を見せてくれる。その技の細やかさ、作品の美しさ

には誰もが目を見張るはず。このコレクションは、継承者が減り続けているスイスの稀少な伝統工芸を保護し、未来に受け継いでいく目的で続けられているのだそう。加えて今回は、日本をモチーフにした特別なコレクションも発表される。日本人オーナーから特別に貸し出された過去の名品も展示するというから、見逃せない!

6.7. クロワゼ七宝(金線七宝)の職人技。モチーフに沿って金線を貼り、その間に釉薬を流し込み焼成する、極めて繊細な作業。8. 日本人オーナーが所有するクロワゼ七宝の技法を用いたポケットウォッチ。鶴が羽ばたく着物の柄がモチーフになっている。9. こちらも日本人オーナーが所有するドーム型の置き時計。クロワゼ七宝の技法によりレバリア鉄道の情景が見事に描かれている。



## 2. マニュファクチュールの豊かな文化遺産を実体験

「パテック フィリップ」はウォッチメイキングに関わるすべての分野を自社で手がけ、100以上の特許を保有する希有なマニュファクチュール。今回はすべての現行モデルだけでなく、「キャリバー89」などの過去の記念碑的なマスターピースも公開。どれも洗練されたデザインで、優れた美意識を感じられる。さらに今回初めて企画された

「マスター・オブ・サウンド」の特設コーナーでは、ミニット・リピーターの美しい音も聞くことができるという。時刻を音で知らせるリピーターの機構は、複雑時計のなかでもとりわけ高度とされるもの。ただ展示を眺めるだけでなく、そうした時計の技術や文化、歴史を体感できるのが今回のエキシビションの特徴だ。

10. 1916年に誕生した初のミニット・リピーター搭載の腕時計。時刻を音で知らせる複雑機構のミニット・リピーターを婦人用のコンパクトな腕時計で実現した。11. パテックの創業150周年を記念して1989年に制作された「キャリバー89」。33種類もの複雑機能を有する世界で最も複雑な携帯できる時計。12. 1925年に発表した、世界で最初の永久カレンダーを搭載した腕時計「No 97 975」。月ごとの日付や閏年の調整も自動で行うカレンダー機能を備えた超複雑機構の傑作



# PATEK PHILIPPE WATCH ART GRAND EXHIBITION

## 「パテック フィリップ」が開催する過去最大級の展覧会 《ウォッチアート・グランド・エキシビション(東京2023)》

時の記念日の6月10日、新宿住友ビル 三角広場の広大な空間がジュネーブになる!

「パテック フィリップ」の由緒ある本店サロンや工房、ミュージアムが移転してきたかのようなエキシビションは時計好きの人々はもちろん、歴史好き、工芸好きも大満足できる、とびきり美しい品々を集めた必見のイベントだ。

photos: ©PATEK PHILIPPE  
text: Keiko Homma

時 計界のトップ・オブ・トップとも目されるスイスの「パテック フィリップ」。一体どんな魅力のあるメゾンなのか、どれほど実力を秘めたメゾンなのか——このエキシビションに足を運べば、きっとすぐに理解できる。

話題の《パテック フィリップ・ウォッチアート・グランド・エキシビション(東京2023)》には、通常は日にする機会のない貴重なタイムピースとオブジェおよそ500点がスイスから日本へやってくる。会場は3年前にリニューアルオープンした新宿住友ビル 三角広場。この広大なイベント空間を数々のテーマ・ルームに分けて、まるで「パテック フィリップ」が本拠を構えるジュネーブの街にいるかのような演出で楽しめてくれ

るという。1839年に創業した「パテック フィリップ」は、ラグジュアリーウォッチメイキングの最先端をゆく名門。洗練を極めた機械式時計を生み出すことに情熱を注ぎながらも、スイスの伝統工芸で華やかに装飾したアーティスティックなウォッチもさまざまに手がけている。多彩な顔を持つメゾンの全貌に出会える、またとないチャンスなのだ。

期待が高まるのは、約180点ものミュージアムピース。ジュネーブ旧市街にある「パテック フィリップ・ミュージアム」から、歴史的価値のある所蔵品がやってくる。特に注目したいのは、1851年のロンドン万国博覧会の際に、英國の君主ヴィクトリア女王に贈られたロイヤルブルーのペンダント・ウォッチ。裏蓋にはヨジョビ彫りの上にブルーの七宝を施し、花と葉を象ったダイヤモンドの装飾が美しい輝きを添え

る。ヨーロッパなど世界5ヵ国で行われてきた展覧会よりもさらに充実した内容。メゾンとしては過去最大のスケールになっているとのこと。知的好奇心を豊かに満たしてくれるエキシビションで「パテック フィリップ」の新たな魅力を発見してほしい。

1. 1851年にロンドンで開催された万国博覧会でヴィクトリア女王に贈られたペンダント・ウォッチとブローチ。裏蓋はブルーの美しい七宝で彩られ、ダイヤモンドをちりばめた可憐なブーケが配されている。2. ハンガリーのコスコヴィッチ伯爵夫人に販売されたと伝えられるスイスの初の、そして「パテック フィリップ」にとっても初の腕時計。1868年製造。3. 1900~1901年に製造されたペンダント・ウォッチ。アル・ヌーヴォー様式の装飾が用いられ、裏蓋とブローチには七宝の技法によってボリュームのある花を立体的に表現。4. 1820年頃に制作されたハート型のペアウォッチ。18世紀の女性画家エザベス・ルイーズ・ヴィジェ・エールプランの絵画が七宝で描かれている。5. ブラチナとダイヤモンドによって繊細なレース細工のように仕上げられた1910年製造のペンダント・ウォッチ。裏蓋にはヨジョビ彫りの上にブルーの七宝を施し、花と葉を象ったダイヤモンドの装飾が美しい輝きを添え

今回の東京展は、これまでロンドンやニ

神戸できれいになる!

# KOBE HANKYU BEAUTY

昨年8月にコスメフロアを拡大リニューアルした「神戸阪急」。1階から4階まで、4フロアにわたるビューティワールドは、ますます進化中。「憧れ」と「楽しさ」満載の話題のビューティスポットから、最新情報を届け。

## お気に入りのきれいが見つかる3つのフロア



### LIFESTYLE BEAUTY

フレグランスから、ボディ＆バスなど、ギフトにも最適なアイテムが揃う。ナチュラル＆オーガニックコスメブランドも充実するなど、健やかで心地よい美しさを提案。



### BEAUTY SALON

まつ毛や眉、ネイルのサロンや最新の美容機器など、お手入れの最前線がスタンバイ。細部からきれいをアップデートできるフロアに。

2階

### LUXURY BEAUTY

ラグジュアリーブランドからジエンダースコスメまで、ビューティブランドの発信地。常設の「Beauty Station」では、イベントやライブ配信も行っている。

3階



### AVEDA アヴェダ

神戸阪急限定! マリンモチーフの刻印をゲット  
パドル ブラシまたはミニパドル ブラシに加えて、ブラシ以外のアヴェダ製品を¥3,300(税込)以上お買い上げの方に限定  
モチーフの刻印サービスを実施。西日本では神戸阪急だけの特典。(6/1~30までの期間限定)

**Present!**「アムーズ インフュージョン」製品を含む¥7,920(税込)以上お買い上げの方に、選べるデラックスサンプルをプレゼント。(6/1~限定30個)



### ETVOS エトヴォス

自分に似合うメイクを  
プロがアドバイス!

期間限定メイクアップレッスンを開催。日頃のメイクに関する悩みや相談に「エトヴォス」オフィシャル メイクアップアーティストがアドバイス。ひとりひとりに合わせたメイクを提案。(6/3~4 期間限定)



### Treatment HARNN ハーン

爽快感たっぷりのジェルで  
肌ストレスをケア

ユース&ペチバ サマートリートメント ¥13,200  
●ボディトリートメント・ドライヘッド  
(施術時間:約60分 / 所要時間:約90分)  
お問い合わせ先: 078-200-7310(直通)

4階



### ACSEINE アクセーン

夏の肌ダメージに頼れるローションキット  
(左から)モイストバランス ローション360mL(現品)、同ローション マスク(1枚・非売品)、マイルド ウォッシュ クレンジング ドライアルサイズ(7日分・非売品)¥6,050(5/31~神戸阪急限定発売 限定20個)



### NAILS UNIQUE ネイルズ ユニーク

セルフケアも完璧! お得なネイルキット  
アクアブルーネイルキット¥5,100[ネイルズユニーク ベースコート12mL、同トップコート12mL、同カラー・ボリッシュ(マニキュア)12mL(お好きなカラー)、マニキュアカラーリングチケット1枚(次回使用分)](5/31~神戸阪急限定発売 限定20個)

## EVENT NEWS!!

2階「Beauty Station」の最新情報をチェック!



### YA-MAN ヤーマン

5/31(水)~6/6(火)

FACE LIFT GYM for Summer/YA-MAN

美容機器のヤーマンが提案する、顔専門トレーニングジム。「マリ・クリーム」を見て来店いただいた方へ「ニードルモイスチャライザーサーバー」サマープラン(3日分)、「FACE LIFT GYM」をご予約いただいた方には、お好きなオプション(¥2,000相当)をプレゼント。



### L'ERBOLARIO レルボラリオ

6/7(水)~6/13(火)

「フォリエ ディ ルームディフューザー」先行発売

全国発売に先がけて、6月7日(水)より先行発売。イベント期間中は、「フォリエ ディコレクション」のシャワージェルとボディ＆ハンドクリームのサンプルをプレゼント。繊細な泡で洗い、サッパリとうるおい心地よさをぜひ体験して。



### HARNN ハーン

6/14(水)~6/20(火)

HARNN SUMMER BREEZE

ユース&ペチバの爽やかな香りのオイルを使用した、限定トリートメントや、レモングラス&ラベンダー、ハッカ、ユズなどの清涼感溢れる製品を揃えた限定キットがお目見え。夏を涼しく快適に過ごせるアイテムをチェックして!

「KOBE HANKYU BEAUTY」  
の情報は  
こちらから



とびっきりの“きれい”を目指す!

# HANKYU BEAUTY SALON

阪急うめだ本店に隣接する阪急グランドビル19階の「HANKYU BEAUTY SALON」。フェイシャルエステから加圧エクササイズまで人気サロンが集結する、洗練された大人の空間。今回、そんなビューティ最前线のサロンがおすすめするスペシャルケアを厳選して紹介。プロの手にかかるれば、美しさのランクアップは間違いない。



## OASIS AVEDA オアシス アヴェダ

植物由来の香りに癒やされて。  
頭皮から健やかに

原料にこだわり、ビュアナハナや植物エッセンスによる、上質のアロマとの品質の高いアイテムでヘアケア、頭皮ケア、スキンケアで人気のサロン「オアシス アヴェダ」。髪にダメージを受けやすいこの時期は、マイクロバブルで頭皮の皮脂汚れをすっきり洗浄した後、ヘッドドライ、トリートメントで傷んだ髪を内側から補修するスペシャルケアがおすすめ。髪からきれいを手に入れて。

ボタニカルベーシックヘッドスパ+ボタニカルボンドストレングストリートメント

+マイクロバブルケ ¥14,850

●マイクロバブル、ヘッドスパ、トリートメントの組み合わせ

(施術時間:約75分 / 所要時間:約90分)

お問い合わせ先: 06-6313-7455(直通)

## clé de peau BEAUTÉ Salon クレド ポーボー サロン

最先端のサイエンスとプロの手技で  
明るくハリのある肌へ

グローバルブランド「クレド ポーボー」の化粧品を使用。先端の肌サイエンスと、きめ細かなプロの手技が集結したサロンのおすすめは、エイジングケア\*を含んだラグジュアリーなトリートメントコース。エビジェネティクスに着目した先進のプライティングで、輝くような明るさとハリのある肌を実感できるはず。

\*※年齢に応じたケア

ボーテ リュクス プライティングコース ¥35,200

●エイジング、デコルテ、背中、ハンド&アーム、頭皮のお手入れ

(施術時間:約105分 / 所要時間:約135分)

お問い合わせ先: 06-6313-1289(直通)

## Esthetic Salon CI:Z LABO PREMIUM エステティックサロン シーズ・ラボ プレミアム

滑らかで輝く肌に。  
気になる背中のスキンケア

皮膚の専門家監修のコースで、お一人おひとりの状態に合わせてオーダーメイドのコースを提供するドクターシーラボグループのエステティックサロン。「毎日のスキンケア・月に2回のエステケア」を提倡し、健康的な肌をサポートする。この時期のおすすめは、背中に特化したコース。滑らかさと輝きのある肌で、夏のおしゃれも楽しくなるはず。

背中ニキビケア(※)コース 初回¥5,500(通常¥17,600)

※薬用洗浄料などによるニキビ予防ケア

●ウォッシング→AHAピーリング→導入ケア→肌別パック

(施術時間:約50分 / 所要時間:約100分)

お問い合わせ先: 080-222-0232(フリーコール)

## KAATSU BEAUTY TERRACE 加圧ビューティーテラス

加圧&腸活コースで  
内側からきれいを目指す

加圧トレーニングにエクササイズ、エステ、美容矯正、ストレッチなどを組み合わせたメニューにも定評がある女性専用のサロン。すべてパーソナルプログラムだから、自分のペースでトレーニングできるのもうれしい。この時期のおすすめは、腸活を取り入れたコース。内側からのメンテナンスで生き生きとしたボディを目指して。

インナービューティーコース～腸活で健康的な体づくり～初回¥7,500(通常¥19,800)

●加圧トレーニング30分+腸活セラピー30分

(施術時間:約60分 / 所要時間:約120分)

お問い合わせ先: 06-6313-1216(直通)

## HANKYU BEAUTY EVENT NEWS!!

阪急うめだ本店2階「プロモーションスペース21」の最新情報をチェック!  
ビューティライフを彩る注目アイテムを見逃さないで。



### Chloé

クロエ  
5月31日(水)～6月6日(火)  
アトリエ デ フルール POP UPイベント  
ひとつの花、ひとりの調香師、ひとつのストーリーで奏でるアートなフレグランスコレクション「アトリエ デ フルール」が阪急うめだ本店に期間限定で登場。フラワーショップでお気に入りの花を選ぶように自由に組み合わせて、自分好みの香りのブーケを楽しんで。



NARS  
ナーズ  
6月7日(水)～6月13日(火)  
THE LAGUNA COLLECTION  
アイコニックなディフューズド ブラウン&ゴールドの「LAGUNA」シリーズが登場。アーティスティックなスキンケアコレクションが全国に先駆けて登場。プロダクトの輝きをプラスして、艶っぽい日に焼けたような肌を演出。

# LG Electronics

大切な衣類も時短でリフレッシュ  
暮らしに、地球にやさしい、  
新時代のクローゼット

地球にやさしいライフスタイルにシフトする—。  
そんな人が増えている。  
持続可能な暮らしを意識して、  
食や住まいはもちろん、ファッションでも  
SDGsを意識する機会が多くなってきた。  
もっとサステナブルに、もっと軽やかに  
好きなおしゃれを楽しみたいなら、  
新時代のクローゼット「LG Styler」が  
強い味方になってくれる。

text: Jun Makiguchi



ハンガーにかけるだけ。  
短時間で清潔に

「標準」コースなら48分、「おいそぎ」  
なら20分で完了!「シルクケア」や、  
日本限定の「花粉ケア」コースも。リ  
フレッシュ機能だけでなく、除菌・衛  
生機能も充実。短い時間で簡単、き  
れい。専用アロマシードで好みの香り  
もキープし、デリケートなアイテムを清  
潔に保つことができる

水だけ環境にやさしく  
生地を傷めずニオイと  
しづわを除去  
化学薬品を使用せず水だけOK。  
環境にやさしいだけでなく、LG独自  
のTrueSteam™技術による、微細な  
スチームでニオイとしづわを除去。毎分  
最大約180回の振動で花粉やほこ  
りを払い落とし、低温で生地や素材  
を傷めず乾燥してくれるので、ニット  
類もふわふわの仕上がりに

お問い合わせ先: LGエレクトロニクス・ジャパンカスタマーセンター0120-407-722 www.lg.com

shop list  
掲載商品のお問い合わせ先

ア アヴェダ tel: 0570-003-770  
| エムエイティ(マーリーン・セル) mail: info@the-matt.com  
カ GANNI web: customerservice@ganni.com  
グッズ ジャパン クライアントサービス tel: 0120-99-2177  
クララス tel: 050-3198-9361  
クリスチャン ディオール tel: 0120-02-1947

次号予告  
**marie claire** 6月29日刊行です

●浦浜アリサの連載「新・好奇心」でも  
LG Stylerを紹介中!→



暮らしの中で意識することが増えたSDGs。自分らしく目標を達成するため、ファッションでも持続可能なアイテムを選ぶ機会が多くなった人もいるだろう。なるべく水を無駄にせず、環境を汚さず。そう考えると、特別なケアが必要なデリケートなファッションアイテムからは、つい遠のいてしまうがち。でも、おしゃれは楽しみたい。そんな気持ちの板挟みで悩んでいる人に、韓国の家電メーカー「LGエレクトロニクス」のスチームウォッシュ&ドライ「LG Styler」は欠かせないアイテムだ。

「LG Styler」はスタイリッシュなデザインが魅力の衣類のリフレッシュケア家電。独自のスチーム技術・振動・低温乾燥技術で、乾燥、除菌を行い、たばこやベット、汗のニオイも消してくれる。さらには花粉、ダニ、PM2.5、ウイルスなどの有害物質を99%以上低減させるなど、オールシーズン、衣類を簡単にケアできる大いに頼れるアイテムなのだ。

使い方はとても簡単。家に帰ってきたら、身につけていたアイテムを「LG Styler」内のハンガーに掛け、スイッチをオン。48分後にはケアが完了する。作動中も静かなので、夜にセットして、朝にはリフレッシュされた上着を着て出かけることも可能。加えて、部屋の除湿機能もあるのだから嬉しい限りだ。

アイロンするのが悩ましいシャツワンピースも、レースや飾りボタンを使ったデリケートなブラウスも、スパンコールやビジュー使いがゴージャスなバッグやストールも、高級ダウンや色落ちが気になるデニムも、「LG Styler」があればクリーニングの頻度が激減。もっと気軽にもっとエコにおしゃれを楽しめる。家事の時短になるだけでなく、暮らしに、地球に、そしてファッションにもやさしい私たちの救世主となってくれることだろう。

空間をおしゃれに演出。  
グッドデザインで  
機能も充実

スリムでスタイリッシュなデザイン。世界で最も権威のあるデザイン賞のひとつ、「IFデザイン賞2022」を受賞。パネルへの印字がなく、表示情報が最小限に。家電ではなく、インテリアとして部屋に馴染むので、置き場所も自在。「LG ThinQ」アプリをダウンロードすれば、いつでもどこでもWi-Fiで遠隔操作も可能



LG Styler S3GNF  
カラー: ミストグリーン  
W445×H1850×D585mm・78kg  
収納数: 上着3着+ズボン1着  
コース: リフレッシュ/乾燥/除菌/花  
粉ケア/専用ケア(スース、コート、ス  
ポーツウェア、シルクケア、除湿)  
オープン価格 / LGエレクトロニクス

# IMPERIAL HOTEL, TOKYO

従業員食堂にも広がる、「帝国ホテル」のサステナブルへの取り組み

「帝国ホテル 東京」は、2021年8月に自社運営の従業員食堂「サステナブル カフェテリア エスピワール」を誕生させた。

これまで外部に委託していた従業員食堂を、2020年7月の「上高地帝国ホテル」、2021年4月の「帝国ホテル 大阪」に続き自営化。人材育成や食品ロス削減に取り組む場ともなっている。

text: Jun Makiguchi



1.コックコートには、SDGsのロゴカラーとともにフランス語で希望を意味する「ESPOIR(エスピワール)」の文字が、2.入口には、SDGsへの取り組みを認識できるよう、メニューごとに使われた端材や特徴など、丁寧な解説が添えられている。3.従業員食堂の

1 890年に日本の迎賓館としての役割を担って開業した「帝国ホテル」。初代会長の渋沢栄一が最も大切にしていた公益の精神は、SDGsという言葉が生まれる遙か以前の開業当時より、130年以上にもわたって継承されてきた。企業理念は、ゲストへのホスピタリティはもちろん、環境への配慮、サステナビリティへの取り組みへと反映されている。そして、同様に大切にされているのが、ホテル運営を担う従業員が就業しやすい環境づくりだ。

## 逆境を革新へのチャンスに

その一環として生まれたのが、自社運営の従業員食堂「サステナブル カフェテリア エスピワール」。活躍しているの

は、松浦永幸シェフ率いる社員19名(2023年4月現在)。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、レストランの休業や宴会中止が相次ぐ中、ホテルの財産である人材を守る役割も果たした。業務量が減少する中でも、人材を有効活用できるだけでなく、スタッフ自らがメニューを発案・開発する機会が増えた。そうすることでモチベーションアップに繋がるとともに、売り上げ・原価管理なども経験することで更なる人材育成の促進に。若手料理人にとっては良き実践の場であり、先輩料理人との繋がりの場にもなっている。

「もったいない」から  
生まれる美味しい希望  
もちろん利用する社員の満足度も高い。特に、週替わりで伝統の味を楽しめる数量限定メニュー「インペリアル」は、レストランと同様の素材とレシピを採用。

若い世代に伝統の味と作り方を継承するだけでなく、普段の生活では、「帝国ホテル」の味を食する機会が少なかった従業員にも大好評だ。管理栄養士資格を持つスタッフが、メニューのカロリー表示や塩分表示を行うなど、健康により配慮した献立も追求。昨年10月には、「ヴィーガン」をテーマにしたイベントを開催し、利用する従業員たちに食の多様性を考える機会も提供している。

## 「もったいない」から 生まれる美味しい希望

一方、スタート時にはレストラン部門とは違った苦労もあったという。フランス料理が核となる「帝国ホテル」のレストランではスタッフの多くが調理経験の無

い「社食の定番」、ラーメンやそば、うどんなども扱う必要があった。だが、不慣れなメニューも時間をかけ、工夫することで開発に成功。さらには、各レストランや宴会場の厨房で出た端材、販売しきれなかつた商品をメニューに活かすことでも大きな社会問題である「食品ロス」の削減にも成功している。

施設名である「エスピワール」は、フランス語の希望を意味する“espoir”から。社会やホテル、ホテル従業員における持続可能性に向けた取り組みに将来への希望を託すという想いが込められた。従業員食堂はまさに、「帝国ホテル」グループを挙げて取り組むSDGs達成に貢献する大きな活動拠点のひとつとなっている。



レストランや宴会場の厨房で出た端材。上は乾燥させた椎茸の石づき。下はパブリカの切り落とし。自然の恵みに感謝し利用



4.端材を活用できるため、各レストランから食材提供の連絡を受けることも増え、ホテル内での連携を日々実感していると話す松浦シェフ。5.牛肉コロッケバーガー。野菜の端材で作ったスープも一緒に。6.ビーフパイノンやコンソメなどを作る過程で出るすじ肉を活用し、「帝国ホテル」ならではの「まかないカレー」が生まれる。7.伝統の味をそのまま、「インペリアル」というスペシャルの週替わりメニューに採用。シャリオビンステーキが登場することも。この日は、チーズフィールド(舌平目と蟹の衣焼)。ホテルならではのシフト勤務を考慮して、提供時間が毎日変わる。8.端材である椎茸の石づきを乾燥させ、そばうどんのつゆのもと「かえし」に入れて香りを出す工夫がなされている。9.ベストリーより出たケーキの切り落し部分をアレンジしてデザートに。焼きムラの出たパンも提供

